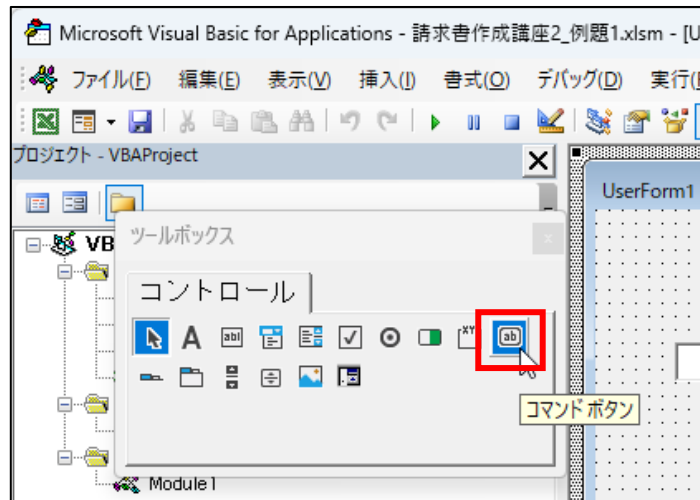
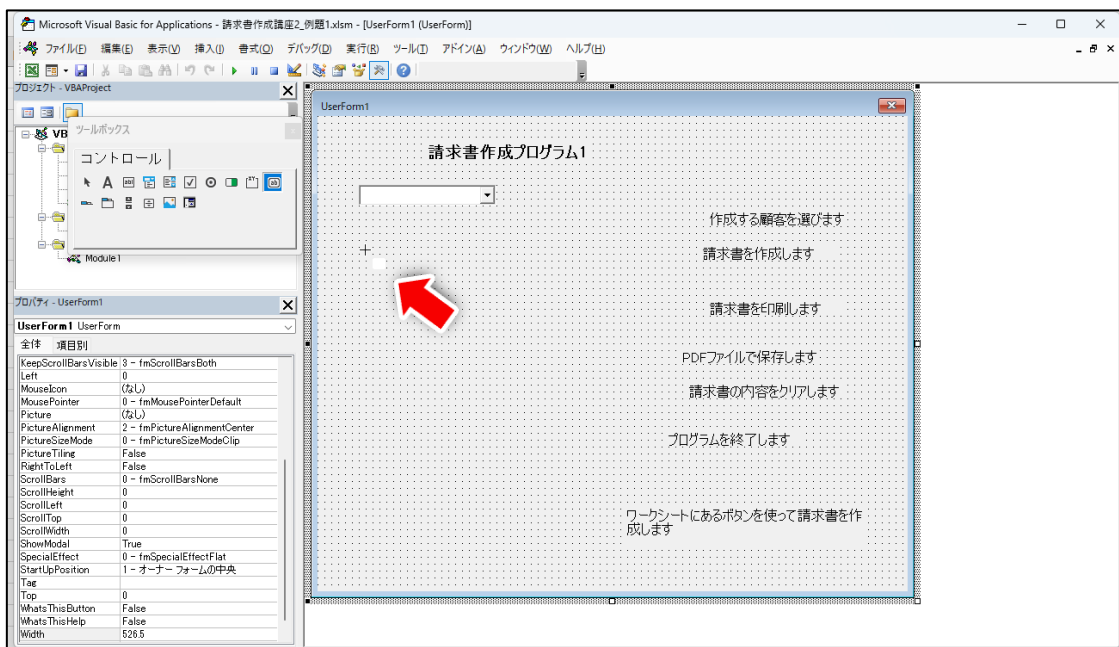


## ●コマンドボタンを作成する

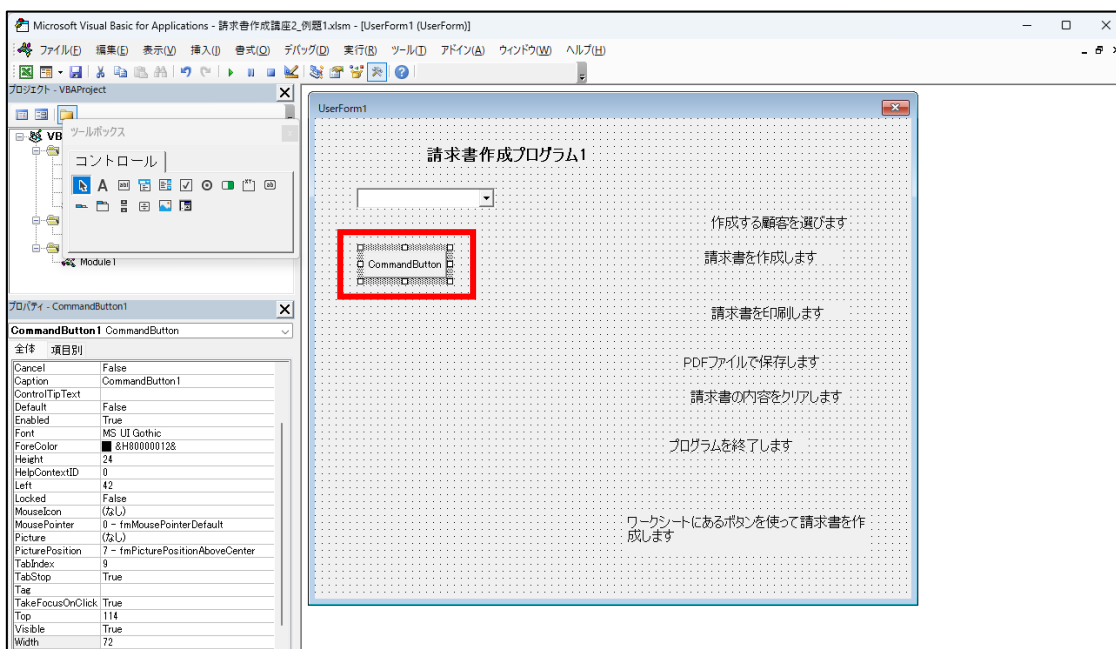
ツールボックス内の『コマンドボタン』をクリックします。



コンボボックスの下をクリックします。

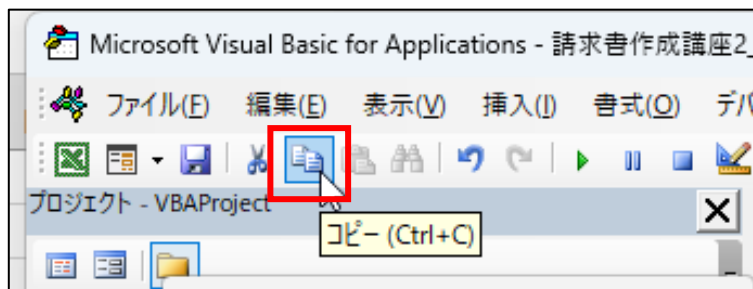


コマンドボタンが表示されます。

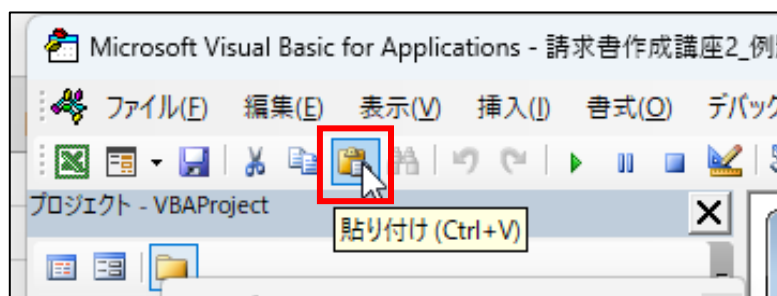


コマンドボタンは後5つ作りますので、先に作ります。

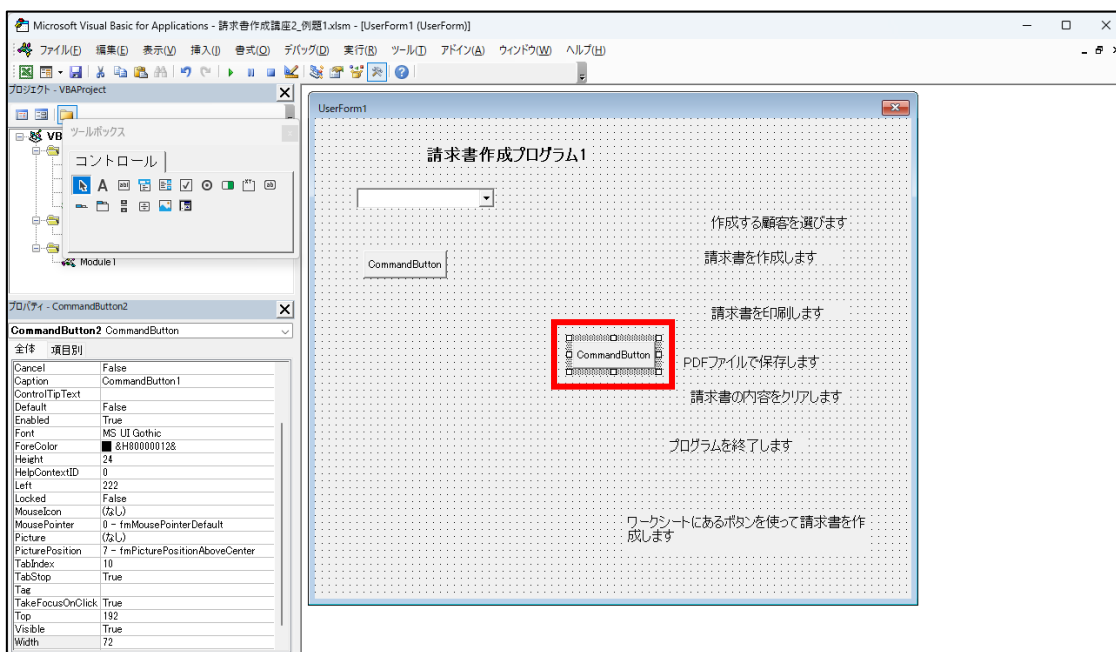
『コピー』アイコンをクリックします。



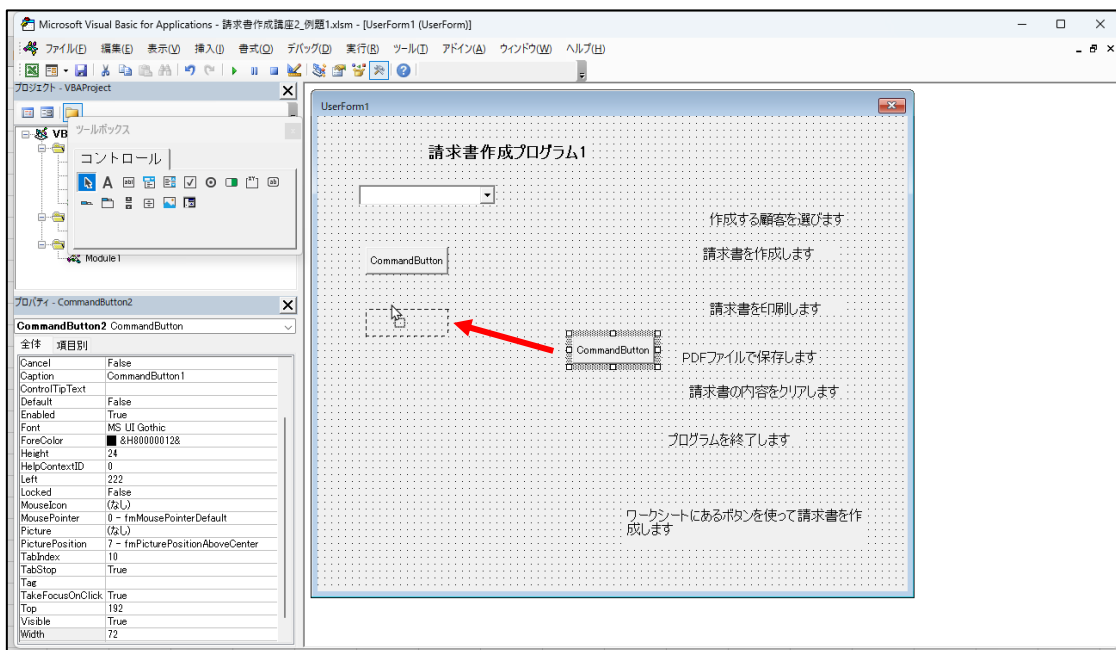
『貼り付け』アイコンをクリックします。



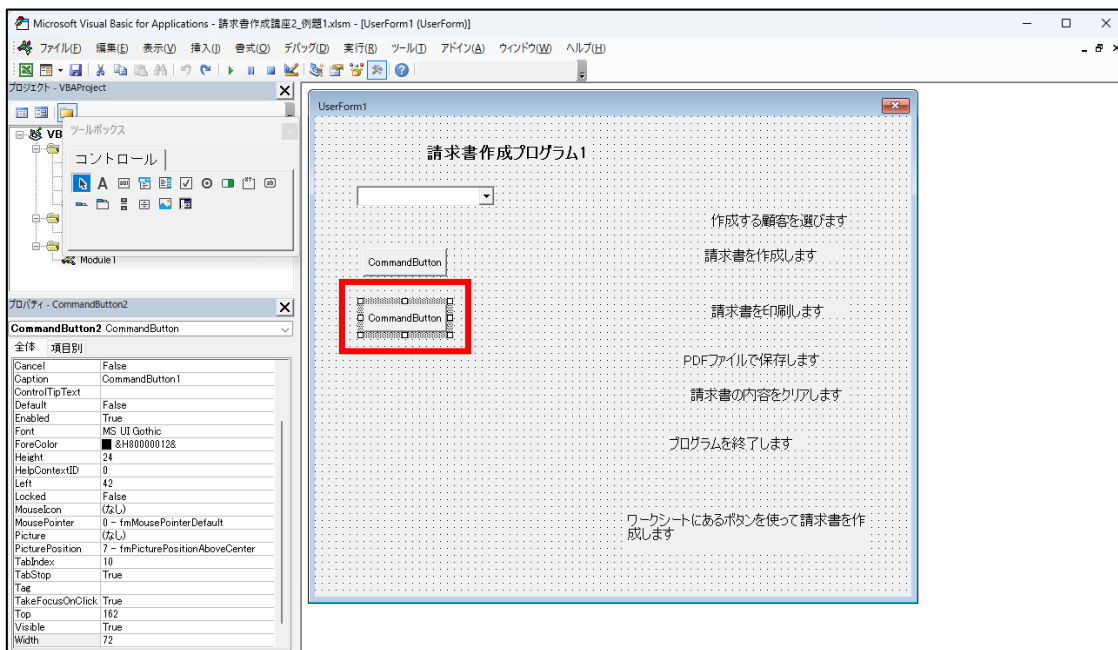
ユーザーフォーム内の中央にボタンが現れます。



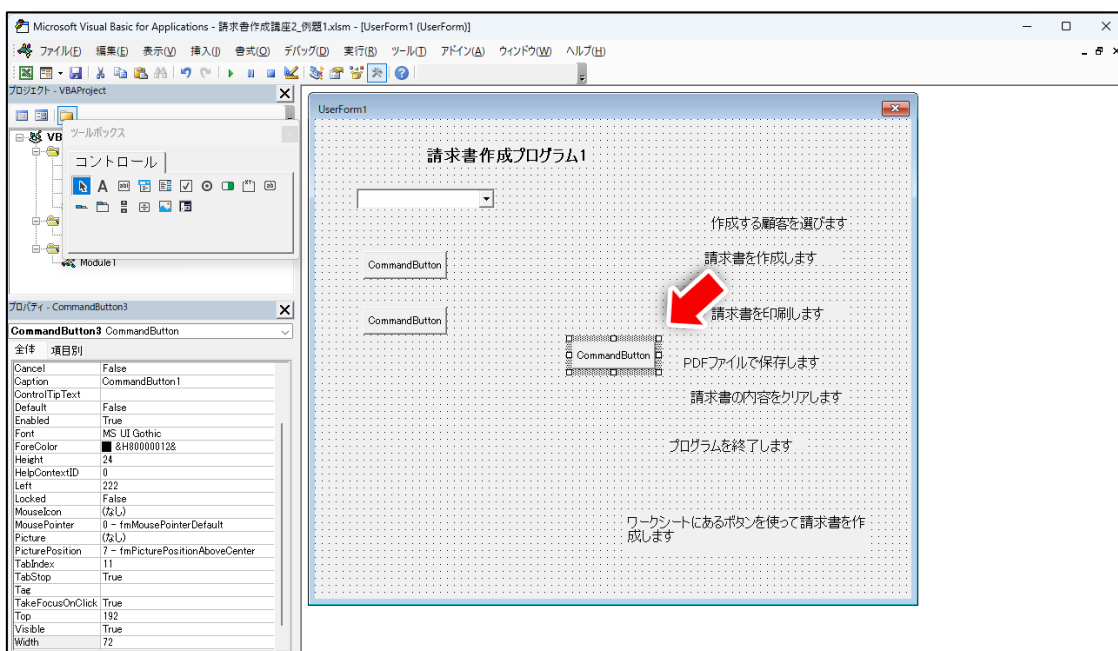
先ほど貼り付けたボタンを1つめのコマンドボタンの下へドラッグしておきます。



このようにしておきます。



再び『貼り付け』ボタンをクリックすると、ユーザーフォーム内の中央にコマンドボタンが現れます。



同じように左へ移動させます。

The screenshot shows the Microsoft Visual Basic for Applications environment. The main window is titled 'Microsoft Visual Basic for Applications - 請求書作成講座2\_例題1.xlsm - [UserForm1 (UserForm)]'. The interface includes a menu bar, a toolbar, and a project explorer on the left. The project explorer shows a 'VB' folder containing 'コントロール' and 'Module1'. Below the project explorer is the 'プロパティ - CommandButton3' window, which displays a list of properties for the selected CommandButton. The main form, 'UserForm1', is displayed on the right. It has a title bar and a grid background. The form contains a dropdown menu at the top left, followed by several CommandButton controls. A red arrow points to the third CommandButton from the top. The form also contains several text labels in Japanese, such as '作成する顧客を選びます', '請求書を作成します', '請求書を印刷します', 'PDFファイルで保存します', '請求書の内容をクリアします', 'プログラムを終了します', and 'ワークシートにあるボタンを使って請求書を作成します'.

Microsoft Visual Basic for Applications - 請求書作成講座2\_例題1.xlsm - [UserForm1 (UserForm)]

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 書式(O) デバッグ(D) 実行(R) ツール(T) アドイン(A) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

プロジェクト - VBAProject

VB ツールボックス

コントロール

Module1

プロパティ - CommandButton3

CommandButton

全体	項目別
Cancel	False
Caption	CommandButton1
ControlTipText	
Default	False
Enabled	True
Font	MS UI Gothic
ForeColor	&H800000128
Height	24
HelpContextID	0
Left	42
Locked	False
MouseIcon	(なし)
MousePointer	0 - fmMousePointerDefault
Picture	(なし)
PicturePosition	7 - fmPicturePositionAboveCenter
TabIndex	11
TabStop	True
Tag	
TakeFocusOnOvrClick	True
Top	198
Visible	True
Width	72

UserForm1

請求書作成プログラム1

作成する顧客を選びます

請求書を作成します

請求書を印刷します

PDFファイルで保存します

請求書の内容をクリアします

プログラムを終了します

ワークシートにあるボタンを使って請求書を作成します

同じ操作で、あと3つのコマンドボタンを作成して下さい。下図は操作後の画面です。なお、一番下のコマンドボタンの下にはある程度の空欄を設けておいて下さい。後ほど、一番下のコマンドボタンだけ、下へ移動させるためです。下図の上下の矢印が示す程度の空白があれば結構です。

UserForm1

請求書作成プログラム1

作成する顧客を選びます

請求書を作成します

請求書を印刷します

PDFファイルで保存します

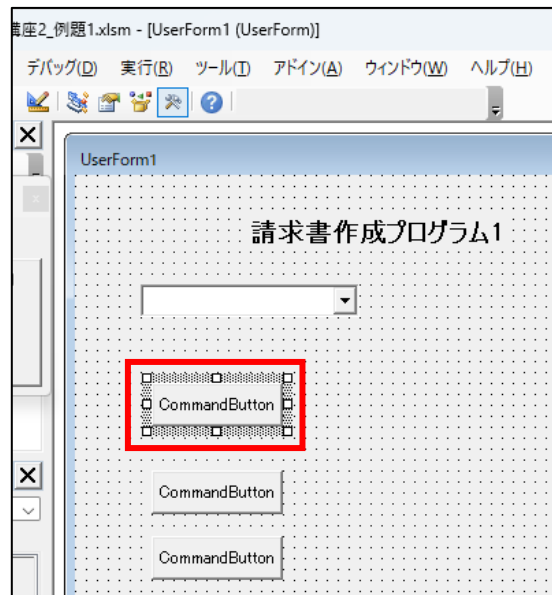
請求書の内容をクリアします

プログラムを終了します

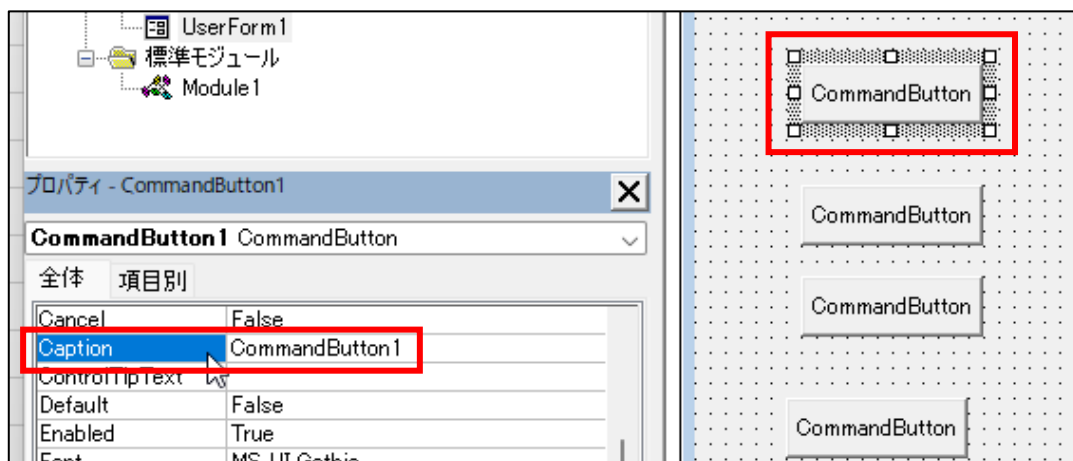
ワークシートにあるボタンを使って請求書を作成します

## ●コマンドボタンの名称を修正する

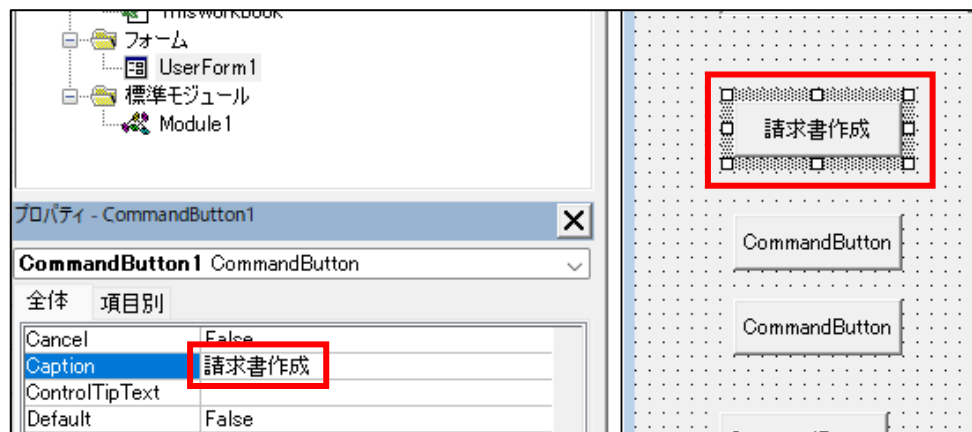
一番上のコマンドボタンを選択します。



『プロパティ』ウィンドウの『Caption』をクリックして、右欄の『CommandButton1』をクリックします。



『請求書作成』に修正して Enter キーを押します。





同じ操作で、ほかの5つのボタンの名称を修正して下さい。下図は、修正後の画面です。

- 2つめのコマンドボタン・・・請求書印刷
- 3つめのコマンドボタン・・・請求書保存
- 4つめのコマンドボタン・・・請求書内容をリセット
- 5つめのコマンドボタン・・・終了
- 6つめのコマンドボタン・・・ワークシートで作成する

The screenshot shows a window titled "UserForm1" with a subtitle "請求書作成プログラム1". Below the subtitle is a dropdown menu. Underneath the menu are several buttons: "請求書作成", "請求書印刷", "請求書保存", "請求書内容をリセ", "終了", and "ワークシートで作成". The buttons "請求書印刷", "請求書保存", "請求書内容をリセ", "終了", and "ワークシートで作成" are grouped together and enclosed in a red rectangular box, indicating they are the focus of the modification instructions.